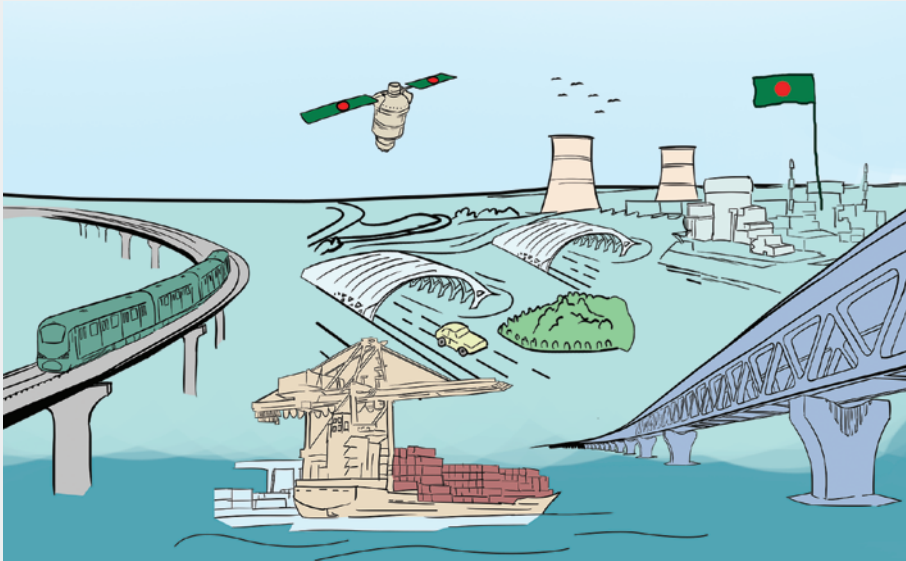




# Bangladesh に会おう 振興な虎

## 振興な虎



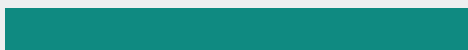
独立してからわずか 50年で Bangladesh は、比類のないサクセス ストーリーを持つ世界で最も若い国の 1 つである。特に、過去 10 年間でこの国の成長と発展でこのライジング タイガーの咆哮が世界中で聞かれているでしょう。ほぼすべての人間開発指標が著しく改善を遂げ、活況を呈している経済は、現在、主にインフラ開発、デジタル化、気候変動に対するレジリエンスの構築、食料安全保障の確保などと結びついている。



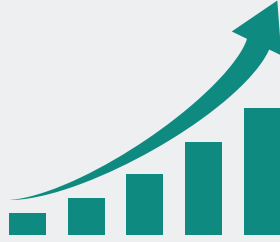
## 活況を呈するバングラデシュ



バングラデシュはここ10年以上にわたり急速に成長している。名目GDPによると、これは世界で41番目に大きな経済である。1972年にGDPの規模は62億8800万米ドルで、2022年には4230億2800万米ドルになっている。過去20年間、バングラデシュはアジアで最も魅力的なハブの1つとして認識されてきている。バングラデシュは2021-22会計年度に記録的な210億3100万米ドルの送金を受け取り、2041年までに先進国になることを目指している。



# バングラデシュ 最も急速に成長し ている経済圏の1つ



アジア開発銀行  
(ADB)

「アジア太平洋地域で最も急速に成長している経済」  
出典：2019年度アジア開発見通、ADB



THE WORLD BANK

世界銀行  
(The World Bank)

「バングラデシュは世界で最も急速に成長している5つの経済圏の1つです」  
出典：2019年度バングラデシュ開発の最新情報、規制の予測可能性に向けて、WB



ゴールドマン・サックス  
(Goldman Sachs)

「バングラデシュは次の11に入る」  
出典：ゴールドマン・サックス



国連貿易開発会議  
(UNCTAD)

「2018年にバングラデシュのFDIは68%増加」  
出典：2019年度世界投資報告書、UNCTAD



ザ・エコノミスト  
(The Economist)

「政府は、2021年までにバングラデシュを中所得国に上昇させられると予想されています」  
出典：2019年エコノミスト・インテリジェンス・ユニット



HSBC

「バングラデシュは投資家のための隠された宝石を保持しています」  
出典：HSBCは、バングラデシュが2030年までに26番目の経済大国になると予測しています。



過去5年間 (Covid 19以前) の平均GDP成長率は7%で、Covid 19以降から現在までの平均GDP成長率は5.5%を超えています。



2021-22年度の一人当たりGNIは2,824米ドル  
出典：バングラデシュ銀行



2021-22年度の送金額は210億3,100万米ドルで、GDPの3%に相当  
出典：バングラデシュ銀行



2022年の外貨準備高は418.3億米ドル  
出典：バングラデシュ銀行



2021-22年度のインフレ率は6.15%  
出典：バングラデシュ銀行



調査によると、COVID-19の時期にも90%の企業が高い自信を表明  
出典：バングラデシュ銀行

# 発展の10年

## 物理的なインフラストラクチャ

過去 10 年間のインフラ開発への大規模な投資は、バングラデシュの発展を支えてきました。国の電力普及率は、2009 年に 57%でしたが、2022 年には100%になり、全国をカバーしています。世界基準を満たす港湾インフラ、空港、何千キロにも及ぶ鉄道網、水路、道路、高速道路が建設、拡張、またはアップグレードされています。これらの投資を将来も継続するために、政府は 2021年にバングラデシュ・インフラストラクチャ開発基金 (BIDF)を立ち上げ、国全体で 20億米ドルの初期資金を補給しました。

## スキル開発

バングラデシュは、過去 10 年間、スキルの高い人材の育成に成功し、開発部門で質的な卓越性を達成してきました。政府は 2011 年国家技能開発政策を策定し、2020 年には 30 人のメンバーからなる技能開発局 (NSDA) の運営組織が設立されました。これは首相が主導し、より多くのスキル開発活動、トレーニング、雇用を調整します。さらに、スキル開発活動とプログラムのために、国家人材開発基金 (NHRDF) が設立されました。

2021-22会計年度に政府開発総額の**25.8%**は運輸および通信セクターの開発に



過去9年間でGDPに対する投資の比率は、**3.61%** から **5.0%**に増加



電力容量 2009 年の4,942 MWから2022年には**22,348 MW**



2040年までに、バングラデシュの人口の半分以上が都市部に住むことになる





# インフラストラクチャ

産業の成長を加速し、  
その戦略的位置を最大限に活用する

580 km の海岸線 チッタゴン港と  
モングラ港を經由して90%の国際  
貿易が行われる



インドのさまざまな州を結ぶ10の  
アクティブな陸上港

マタパリ深海港とパイラ港は 2025  
年までに完成予定



3つの国際空港と5つの  
国内空港

22,418 km の高速道路と質の高い  
道路の広範なネットワーク



バングラデシュ全土を広範囲に結  
ぶ2,955 km の鉄道

アジアの3つの高速道路 AH1、  
AH2、AH41、および BRI、SASEC、  
BIMSTEC などの地域回廊



これまでに93の経済圏が承認され  
た



DIGITAL  
BANGLADESH

Skilled. Equipped. DigitalReady.

## デジタル・バングラデシュ

2009 年以來、国家政策として「デジタル バングラデシュ」は、バングラデシュの変革的な成長にとって重要なものです。テクノロジーを通じて、市民中心のサービスを提供しています。それによって、デジタル リテラシーを高め、電子ガバナンスを確保し、電子商取引を促進すると同時に、人々の権利を保護し、説明責任を果たすことを目指しています。バングラデシュにおけるデジタルの進歩の主な成果は、2018 年に宇宙に打ち上げられた最初の衛星「ボンゴボンドゥ衛星 -1」です。



1 億 8,102 万人の  
携帯電話加入者



1 億 2,382 万人がインター  
ネットにアクセス



4,500 万人がソーシャル  
メディアを積極的に利用



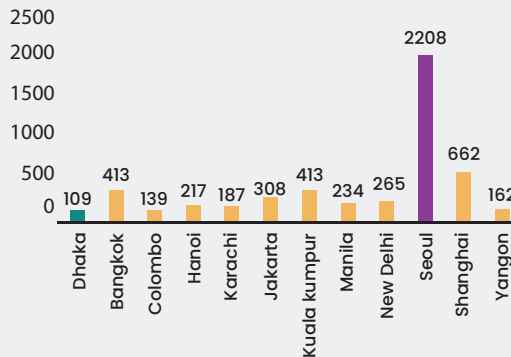


## 競争力のある人件費

バングラデシュは、競争相手と比較して、人件費は最も低いです。バングラデシュの月平均賃金率はインドの半分以上で、中国やインドネシアに比べると、3分の1よりも低いです。

バングラデシュは、熟練した豊富な若い労働力を利用できるため、「ネクスト・チャイナ」になる明確な見通しを持っています。この利点を利用して、バングラデシュは輸出志向の労働集約的な製造業の成長に成功しています。アパレル産業の成功に続いて、同国は現在、プラスチック、履物、皮革製品、軽量工学製品、IT サービスなどの他の輸出部門で急速な成長を遂げようとしています。

### 米ドルでの月間労働者賃金



出典：2019年度JETRO調査

バングラデシュの月平均賃金はインドの半分以上、中国やインドネシアの3分の1よりも低いです。

バングラデシュ、低コストで高収益のアジアの製造先

出典：日本貿易振興機構 (JETRO)

JETRO

バングラデシュは営業利益予測で上位3か国に入る

出典：2018年ジェトロアジア・オセアニア日系企業の業況調査



# 人口統計的配当



バングラデシュの人口の状況では、生産年齢人口は 60% 以上を占めています。毎年、230 万人の若い技術に精通した適応力のある若者が、増え続けて、労働力に加わっています。



バングラデシュの識字率は過去最高の **74.70%** に達しています。

出典：ユネスコ統計研究所



女性の識字率は、2007 年の 43.74% から 2021 年には **71.18%** へと著しく上昇しました。

出典：ユネスコ統計研究所



人口の **45%** が 24 歳未満です。

出典：ユネスコ統計研究所



**70%** が 40 歳未満です。

出典：ユネスコ統計研究所

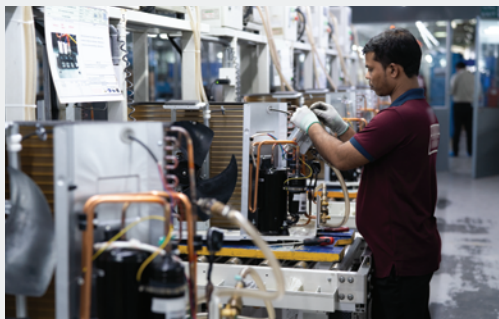


毎年 **230 万人** の若い専門職が就職しています。

出典：ユネスコ統計研究所

# 製造の系図

Bangladesh is, for more than 10 years, a global manufacturing hub. It is the world's second largest apparel manufacturer. "Made in Bangladesh" apparel is sold in almost every country on Earth. Bangladesh's refined manufacturing infrastructure is currently expanding its export industries to automobiles, bicycles, plastic products, electronics, footwear, and leather goods, among others, to the next generation of world-class export industries. It is already being manufactured and exported to various degrees. These industries are expected to receive a significant impact. The government's incentive and intervention will push the world standards to meet the target first.



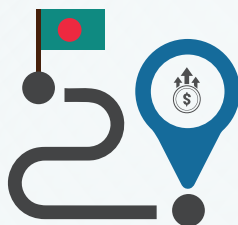
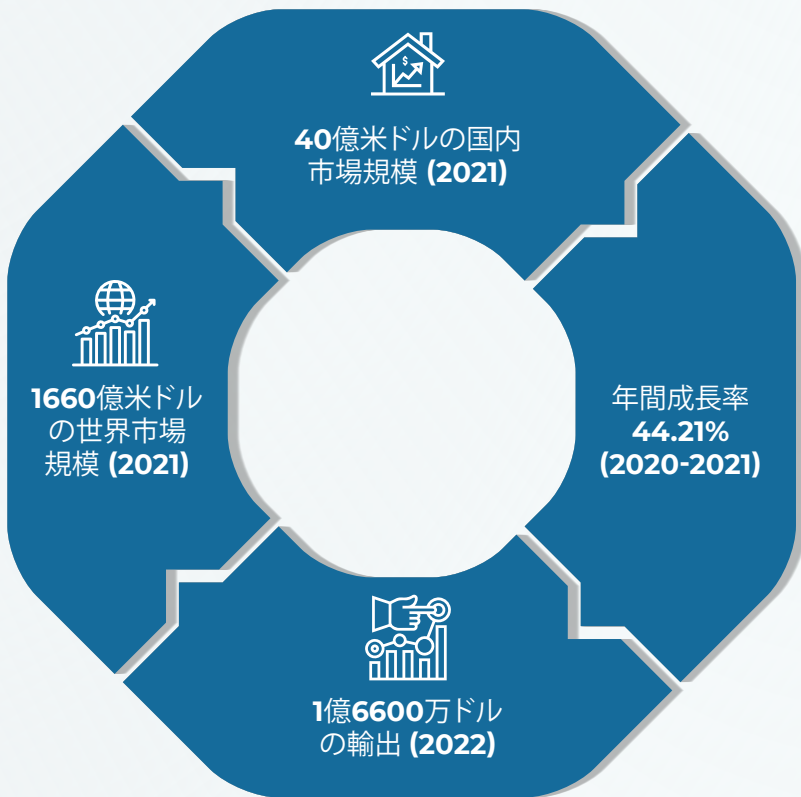
# プラスチック

プラスチック・セクターは、バングラデシュの重要な産業部門の1つであり、国の経済に大きく貢献しています。バングラデシュには約 5,000 のプラスチック企業があり、約 120 万人を雇用し、国内および輸出市場向けにさまざまな製品を生産しています。

プラスチックは、繊維、ヘルスケア、建設、電子機器、エネルギー生成、自動車など、経済の他の分野における多くの製品の重要な構成要素です。バングラデシュは、食品加工、医薬品および FMCG 産業向けの家庭用品および包装製品、包装および付属品、おもちゃ、衛生用品、PVC パイプを含む建設製品を生産しています。2021-22年度に1 億 6,625 万米ドルの商品が 44.21%の成長率で輸出されました。



# 主な指標



## 輸出目標ロードマップ

2024-25 年までに 70 億米ドル、  
2029-30 年までに 220 億米ドル

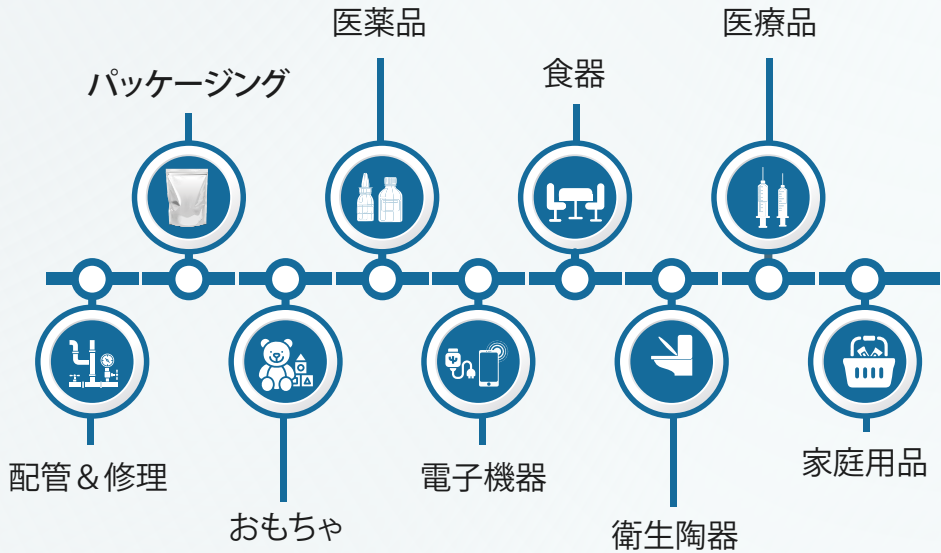
政府は、2030 年までにプラスチック・セクターで最大の輸出国の 43 番目の位置を達成するためのロードマップを採用しました。

# 私たちが提供する製品

バングラデシュで生産される製品スペクトルの最大のシェアを占めるのは包装用品であり、食器や台所用品などの消費財がこれに続くのです。家庭用品の輸出は特に有望で、2014 年以降、年間 25% の成長率を示しています。その他の輸出製品には、PVC パイプ、ポリエチレンシート、リサイクルプラスチックとチップ、バッグなどの衣類付属品、プラスチックハンガー、PET/PE ボトルが含まれます。

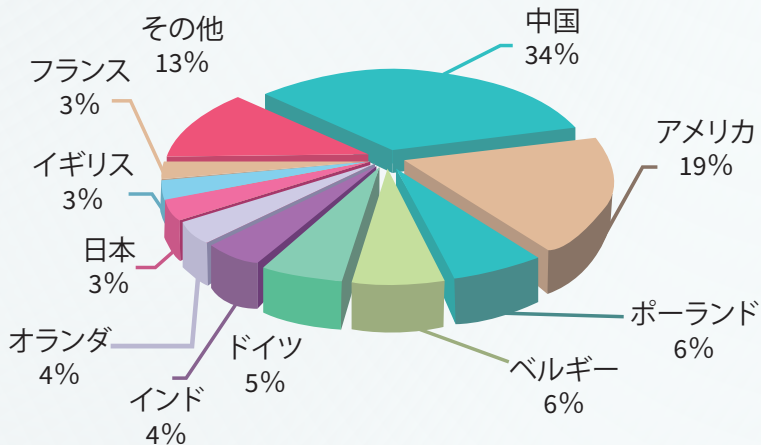


# 製品の 카테고리



# 輸出市場

バングラデシュの輸出市場



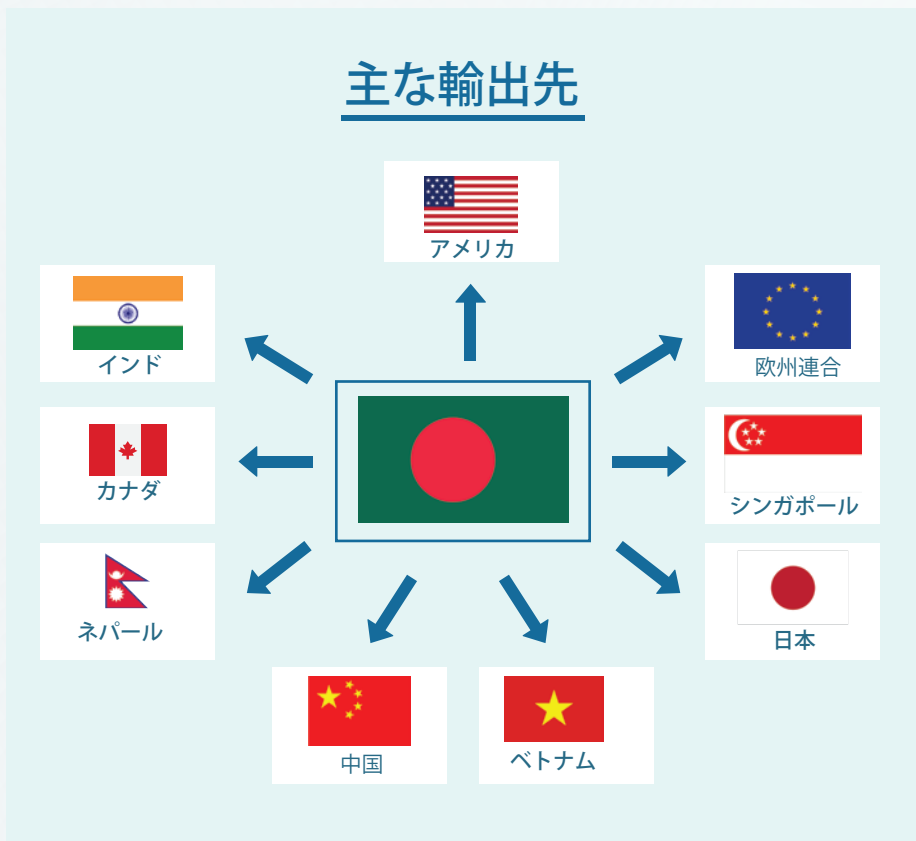
出典: 2021年度BPGMEA 年次報告書

プラスチックは、バングラデシュで12番目に大きな輸出収益部門です。2014年以降、年率4.5%の割合で拡大しています。2021-22年度に成長率は44.21%に達し、輸出総額は1億6,625万米ドルに達しました。

# 輸出先

約 250 ユニットのプラスチック製造業者が輸出市場向けに生産しています。 Bangladesh は現在、70カ国以上にプラスチック製品を輸出しています。主な目的地には、米国、カナダ、EU、中国、インド、ネパールが含まれます。

Bangladesh からの輸出は、直接輸出と間接（みなし）輸出の両方で構成されています。直接輸出は、総輸出額の約 10% を占めています。家庭用品、台所用品などの家庭用プラスチック製品が最大のシェアを占めます。そして、その次におもちゃ、ポリエチレンシート、PVC パイプ、ペットボトルが続きます。





# 競争上の優位性



Bangladesh is, EU, UK, Japan, Canada, Russia, Australia etc. advanced countries (generalized system) can access tax-free. A small number of export countries are the beneficiaries of tax-free access. This shows that Bangladesh has the potential to gain export competitiveness.



Bangladesh's labor cost, which is competitive, is a strong competitive advantage for all export-oriented industries. China and ASEAN countries are the main competitors in the overseas market, but Bangladesh's labor cost is a strong competitive advantage for the plastic industry.



China's shift from labor-intensive manufacturing to high-tech is gradually changing the world's plastic products market share. Existing producers are moving to locations with cost competitiveness, which is expected to accelerate. This change is expected to be accelerated by the need to diversify the supply chain after COVID-19. Bangladesh has a big chance to gain world market share.

# ポリシー サポート

## 財政的インセンティブ



プラスチックリサイクル産業は、1984年所得税条例第46BB条に基づいて減税を受ける権利があります



原材料の輸入関税の引き下げ



資本機械に対する輸入関税の免除



プラスチック製品、ペットボトルの輸出額に対して10%の現金インセンティブ



輸出品に対する付加価値税の課税なし

## 非財政

(協力的な貿易政策)



EUを含む52カ国への免税アクセス



Bangladesh is a member of ABA, SAFTA, APTA, and BIMSTEC. Under these trade agreements, Bangladesh utilizes preferential trade measures and concessions.



中国への8,256製品への割り当てなしの免税アクセス



輸出政策 2021-24 で最優先セクターの1つとして認識されています

# 雇用のための輸出競争力 (EC4J) プロジェクト

バングラデシュ政府は、貿易、投資、持続可能な開発を最優先事項としています。輸出の多様化は、貿易セクターで大規模な雇用創出を継続するための重要な課題です。この目的に沿って、商務省は、世界銀行の支援を受けて、雇用のための輸出競争力 (EC4J) プロジェクトを実施しています。

EC4J プロジェクトは、(i) 皮革および皮革製品、(ii) フットウェア、(iii) ライト エンジニアリング、そして (iv) プラスチック、この 4 つのターゲット セクターの企業を支援し、輸出市場にアクセスする際に直面するいくつかの主要な制約に対処します。企業、特に輸出市場に参入している、またはその可能性があり、輸出市場へのアクセスを熱望している中小企業は、このプロジェクトの恩恵を受けるでしょう。

## 業界をリードするコンプライアンスと競争力の強化

1

環境、社会、品質 (ESQ) 意識を高めるプログラム

2

市場連携を確立し、セクター ブランディング  
イニシアチブを実施する

3

コンプライアンス、持続可能性、およびグリーン成長の変革に関するセクターごとの  
専門トレーニング

4

輸出準備基金 (ERF) - 企業が ESQ 基準を改善  
およびアップグレードするのを直接支援する  
ためのマッチング助成金

5

最新のテクノロジー、高度なスキル、および関連する  
ビジネス開発サービスへのアクセスを可能にする 4 つの最先端技術センター

6

COVID-19 企業対応ファンド (CERF) - 持続  
可能なベースで医療用および個人用保護具  
(MPPE) 製品を生産する能力の迅速な転用を  
サポートします



# バングラデシュに会おう

## 振興な虎

雇用のための輸出競争力  
(EC4J) プロジェクト

Address: Level-6, 116 Kazi Nazrul Islam Ave, Dhaka 1205

Phone: 02-41030362

[www.ec4j.gov.bd](http://www.ec4j.gov.bd)

[WWW.MEETBANGLADESH.NET](http://WWW.MEETBANGLADESH.NET)

